

設計支援委員会結果報告書

平成15年12月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山市東部余熱利用健康増進施設整備・運営PFI事業 東部クリーンセンターからの余熱蒸気を有効利用した健康増進施設 鉄骨造2階建 延床面積:3,775.16㎡ 主要施設:屋内温水プール、トレーニングルーム、温浴施設、会議室等
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
<p>1. 誘導用床材について ・EV・階段までの誘導(延長) ・EVへの誘導は扉正面+昇降ボタン前とする。 ・視覚障害者の下足コーナーへの誘導</p> <p>2. 館内スリッパ仕様を土足仕様に変更(履き替える行為がバリアである。)</p> <p>3. 床見切、防火戸等の下枠段差をなし</p> <p>4. プール使用時の身障者WCの設置</p> <p>5. EVかご内奥行を広く(500mm程度)</p> <p>6. サインは、レリーフ型が好ましい。(WC・会議室)設置高:1.0m~1.2m</p> <p>7. EVボタンは、レリーフ+点字併用型</p> <p>8. EV:カゴ内操作盤(専用操作盤以外:1ヶ所)階数ボタン位置を下げる</p> <p>9. プールの車椅子利用者対応は?(スロープ設置)</p> <p>10. 身障者用更衣室に専用便器を設置</p> <p>11. 多目的WC+身障者WCについて ・便座位置を変更のこと。(出入口中心または、両側介護) ・手洗器は小さく(室内を広く) ・WCにチャイルドシートを設置(多目的WC:折畳シートでは対応不可) ・身障者WCに荷物台を設置</p> <p>12. 下足コーナー出入口寸法を広く</p> <p>13. 車椅子用駐車場の監理体制は?</p>	<p>了解しました。 了解しました。 了解しました。</p> <p>協議・検討の結果、面積制限および運営・衛生管理上、現仕様とします。</p> <p>可能な限り、最小限とします。</p> <p>プール内の便所を身障者兼用の便所とします。</p> <p>協議・検討の結果、現仕様とします。</p> <p>検討します。</p> <p>了解しました。</p> <p>了解しました。</p> <p>階段をスロープに変更します。</p> <p>更衣室内の便所を身障者対応兼用の便所とします。</p> <p>レイアウト調整します。</p> <p>レイアウト調整します。 了解しました。</p> <p>了解しました。</p>

(健全者の無断駐車予防処置)

14. 外構部グレーチングの処理は？

有効1.6mとします。

15. 外構舗装部の傾斜角度: 1%迄

職員による管理体制を徹底し、無断駐車者には、館内放送等にて指導します。

16. 本施設へのバスによる来場は可能？

一般利用者の歩行が想定される部分にグレーチングはありません。

(バス停の有無)

一般利用者の歩行が想定される部分は原則、1%にて計画しています。

近隣にバス停はありませんが、運営会社にて巡回バスを計画しています。巡回ルートは、運営会社にて決定いたします。